



校長室便り

南の風を感じて

倉敷市立琴浦南小学校

平成29年6月16日

No.6

「せいちょう」が楽しみです

学校中で各学年がいろいろな植物が育てています。1年生は「アサガオ」、2年生は「ミニトマト」、3年生は「ホウセンカ」、4年生は「ヘチマ」をそれぞれ育てています。先日は5年生が泥だらけになりながら「田植え」をしました。また、飼育・栽培委員会の児童が「人権の花」の取り組みとして、種をまいた「マリーゴールド」や「ヒマワリ」、「コスモス」などが大きく生長してきて、花を咲かせようとしています。



色とりどりの花が咲いて目を楽しませてくれたり、野菜の収穫に喜びを感じたりすることができるのはうれしいことです。

と同時に、「早く大きくなあれ。」と願いながら、毎日毎日水やりをがんばったり、生長の様子を熱心に記録したりしている子どもたちの姿を見て、子どもたち自身の成長を感じることができることは、もっとうれしいことです。

太陽をいっぱい浴びて、いろいろな花や野菜が大きく生長するとともに、それらを友達と協力しながら大切に育てようがんばっている子どもたちの心が、さらに大きく、たくましく成長していくことを願っています。



お掃除→→→がんばっています



ごみを残さないようにすみずみまで丁寧に掃いています。



力をこめて一生懸命ふいています。

6月5日から「お掃除がんばり週間」が始まりました。あいさつをきちんとして、時間いっぱいがんばること、だまってしっかり手を動かすことなどを意識して、全校で気持ちをそろえて取り組んでいます。

自分たちが使っている教室やろう下、トイレなどをきれいにすることはもちろんですが、きれいにしようと一生懸命がんばった自分を振り返り、働くことの大切さやきれいになったという達成感を味わうことで、心をみがくことができます。

6月13日には、「お掃除教室」を実施し、1・2年生の子どもたちが、ほうきの使い方やぞうきんのしぼり方など、お掃除のコツを教わりました。子どもたちは、真剣に取り組む、「お掃除名人」になろうと張り切っていました。学校での取り組みについて、ぜひご理解いただき、ご家庭でも子どものできる範囲で掃除に取り組ませたり、声かけをしたりしていただければありがたいです。

